



ニューズレター 三千里

Vol.04 2002年5月号



2002年3月20日 三千里鐵道代表団が韓国政府統一部長官に鐵道資金680万円（非武装地帯南側1km線路代）を伝達しました。
左より 鄭載宇副理事長、劉元琥統一マジ理事、李在禎国会議員（統一マジ理事長）、都相太理事長、近藤昭一国会議員、任鐘哲国会議員、丁世鉉統一部長官

板門店ツアー及び鐵原ツアーは、講師として参加して下さった写真家の李時雨さん、通訳としてハードスケジュールをこなしていただいた姜惠禎さん、このお二人の協力で、本当に充実した旅となりました。あらためて感謝申し上げます。

参加者の方々が、口々に「内容の濃いよい旅行だった。」と仰って下さったので、事務局としても、本当に報われた思いでした。

ある参加者の方が言うように、この旅行を今後も継続して、一人でも多くの方に、休戦ラインの現実を肌で感じて欲しいと思いました。4月11日には、ついに、南側の最北、非武装地帯目前の都羅駅まで一般運転を開始したとのことですので、次の機会には、臨津江をいよいよ列車で越えることができます。いきなり、統一列車に乗るなんてことがあると『心臓麻痺』の心配がある人もいらっしゃるかと思います。そういう方には、是非、予行演習をお勧めします。

2002年5月1日
事務局長 韓 基徳



JSA(共同警備区域)セミナーツアー旅行日程

3月20日(水) 伝達式

- 午後1時 仁川空港集合。
統一マジの方たちと合流。
午後2時半 ロイヤルホテルチェックイン。
午後4時 統一部長官に、680万円伝達。
<非武装地帯南側線路1km分の金額>
代表団5名(都相太理事長、鄭載宇副理事長、
磯貝治良副理事長、近藤昭一議員、
韓基徳事務局長)
随行記者3名(朝日、中日、統一日報)
(李在禎議員(統一マジ理事長)、任鐘哲議員、同席)
午後7時 統一マジ主催歓迎晩餐会

<新村駅での集合写真>



3月21日(木) 板門店・DMZツアー

- 午前8時 ロイヤルホテル出発
午前9時 新村駅にて、京義線統一号乗車
午前10時半 臨津江駅到着。
再びバスに乗り粟谷先生ゆかりの花石亭訪問。
米軍射撃場をまじかにみる。まるで沖縄のよう。
臨津閣一帯見学 都羅統一展望台訪問。板門店訪問。
午後6時 ホテル帰着
午後7時 シンポジウム『6.15南北共同宣言以降の南北関係と鉄道連結の展望』
発題 「6.15南北共同宣言以降の南北関係」 金南植先生(統一ニュース顧問)
「京義線鉄道復元事業の意義と展望」 梁官洙先生(平和統一市民連帯 政策委員長)
「南北鉄道連結に対する在外同胞の役割と可能性」 都相太理事長

写真家・講師
李時雨氏



3月22日(金) 休戦ラインツアー

- 午前8時半 ロイヤルホテル出発。
一路、鐵原方面へ。途中、幾つもの大きな米軍キャンプを通り過ぎる。
渡彼岸寺、弧石亭、などを訪問して、鉄原統一展望台へ。
月井里駅で、爆撃に遭った最後の列車の残骸を見る、
労働党舎などの共和国ゆかりの建物、銀行、氷の倉庫など日帝時代の遺物を見る。
午後5時 仁寺洞(骨董、芸術の街)到。少しばかりショッピング。
午後6時 三千里鉄道主催 感謝晩餐会(智異山にて。美味しかった)
朴容吉女史や金希宣議員、民族和解協力汎国民協議会の共同議長さんらも参加。
午後10時 ホテル前の居酒屋で打ち上げ。

< 労働党舎 >



< 月井里駅にある爆撃された汽車 >



【韓国政府統一部長官より頂いた領収書】

南北協力基金 出捐受領證書

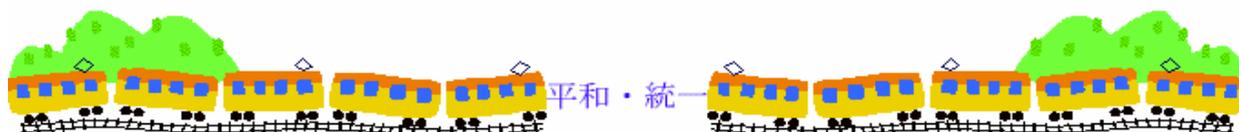
NPO法人 三千里鐵道 貴中
義捐金額：¥6,800,000

貴団体の関心と誠意に深い感謝を
捧げます。

貴団体において贈って下さいました
義捐金が南北韓交流協力の活性化
のために助成・運用されている
南北協力基金に間違いなく納入
されたことを確認します。

2002年 3月 20日

統一部長官



板門店（南側より・・・）

編集後記

JSAセミナーツアーは日本国籍・韓国籍・朝鮮籍混在の未だかつてないツアーであった。ツアーに参加しているいろいろな人に出会い、それぞれの歴史とそれぞれの想いに少しでも触れることができたのは、本当に感動し、生きる力を分けてもらったような気がした。しかし目に見えない38度線は存在し、鉄道も連結されたわけではない。

統一列車に乗ってロンドンまで旅ができる日を信じて、その日まで三千里鐵道と共に頑張りたいと思う。（そん）

海外同胞と、平和統一を願う世界の人々と手を結んで・・・

NPO法人三千里鐵道 〒440-0091 愛知県豊橋市下五井町青木31
Tel: 0532-53-6999 Fax: 0532-54-4931
Email : webmaster@sanzenri.gr.jp
web : <http://www.sanzenri.gr.jp>

南北共同宣言2周年記念集会

JSAセミナーツアー報告集会！

(NPO法人三千里鐵道第一次募金伝達訪韓)

開催日:2002.6.16(日)

写真展は6月15日(土)午後1時~5時も開催

開催時間:午後1時~5時

開催場所:名古屋YWCA ビッグスペース

名古屋市中区新栄町2-3(地下鉄栄駅5番出口徒歩2分)

問い合わせ先:0532-53-6999(三千里鐵道事務局)



“帰らざる橋”

NPO法人三千里鐵道では、3月20日から23日の日程で、『JSAセミナーツアー』に行ってきました。当初の期待以上に、とても充実した内容の意義深い旅行となりました。初日の20日には、統一部を訪問し、第一次募金として680万円(非武装地帯南側1km分線路代金)を、統一部長官に直接伝達することができました。

21日と22日は、板門店・DMZツアー、鐵原休戦ラインツアーとし、分断の厳しい現実と非武装地帯の豊かな自然を実感することができました。

本集会では、JSAセミナーツアーの報告をするとともに、二日間にわたる現地ツアーにおいて講師をしてくださいました写真家の李時雨(イ・シウ)さんを招いての講演及び写真展、さらに、89年に韓国の大学生の代表として平壤にわたり、朝鮮半島の平和と統一を訴えた林秀卿(イム・スギョン)さんの講演を頂きます。皆様のご参加をお待ちしております！

プログラム

JSAセミナーツアー報告(スライド使用・解説付)

李時雨氏講演 「終わることのない戦争 - 対人地雷」

林秀卿氏講演 「統一の道とともに歩こう」

参加費
1,000円

高校生以下は無料です

林秀卿(イム・スギョン)氏

1989年、平壤で開催された第13回世界青年学生祭典に南朝鮮の「全大協」(全国大学生代表者協議会)の代表として参加。その後、白頭山から板門店まで平和大行進を行い、民間人として初めて軍事境界線を越えて帰郷。3年4カ月を獄中で過ごした。

昨年8月、2001民族統一大祝典参加のため、12年ぶりに平壤を訪問。人々の変わらぬ愛情を実感した。現在、韓国外国語大学新聞放送学科博士課程。

李時雨(イ・シウ)氏

『今回のJSAセミナーツアーに同行し、道中のバスの中で非武装地帯に関する講義をしてくださった方。その内容と人柄に、参加者皆が魅了された。これまでに『非武装地帯での思索』『統一祈願-非武装地帯展』等の個人展に加え、多彩な活動を展開。

写真展『終わることのない戦争 - 対人地雷』を開催します！



注意事項

6月15日(土)午後1時~5時

写真展のみ開催します(参加費500円)

6月16日(日)午前10時~12時

写真展のみ開催します(参加費500円)

6月16日(日)午後1時~5時

報告集会+講演会+写真展(参加費1,000円)

特定非営利活動法人(NPO法人) 三千里鐵道

〒440-0091 愛知県豊橋市下五井町青木31

TEL:0532-53-6999 FAX:0532-54-4931

<http://www.sanzenri.gr.jp> webmaster@sanzenri.gr.jp